

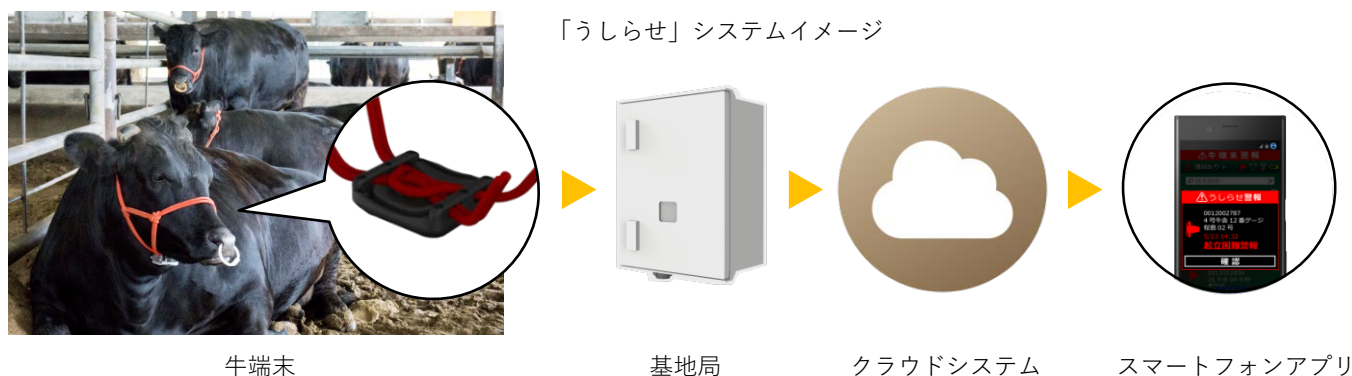


## 無線とクラウドを活用し農家の労働生産性を向上させるIoT製品 肥育牛の起立困難状態検知システム「うしらせ®」を開発

第11回全国和牛能力共進会 (2017年9月7日(木)開催) にてデモンストレーションを実施

ソニーエンジニアリング株式会社 (代表取締役社長：中村年範 以下、ソニーエンジニアリング) は、肥育牛※1 に装着する牛端末 (センサー端末) で牛の起立困難状態※2 を検知し、肥育農家のスマートフォンにその状態を通知する「うしらせ」を開発いたしました※3。

※1 食肉用に育てられた牛を指します。 ※2 一定時間の横臥状態を起立困難警報として通知します。 ※3 発売時期は2018年1月を予定しています。



### 業界背景・市場課題

肥育業界では、肥育後期において、牛が横になった状態から起き上がれなくなることがあり(起立困難状態)、その状態のまま放置すると肺が圧迫され窒息死してしまうことがあります。肥育牛の起立困難による死亡事故は年間1～2%発生するといわれ、1頭あたりの損害額は約100万円と大きな課題と認識されています。現状では事故を防ぐために牛舎の見回りなどで対応していますが、夜間の監視などは農家の負担も重く、労働生産性を下げる要因となっています。

### 製品概要

牛端末で牛の横臥状態を検知し、牛舎内に設置する基地局へ情報を送信。通信機能を備えた基地局よりクラウドシステムへ送信。起立困難状態発生時に、お客様のスマートフォンアプリへ警告を通知します。

- ◎ 想定ユーザー：肥育牛を100頭以上の規模で飼養する中・大規模肥育農家
- ◎ 導入コスト(概算)：200頭飼養規模の農家で初年度の導入コスト100万円未満

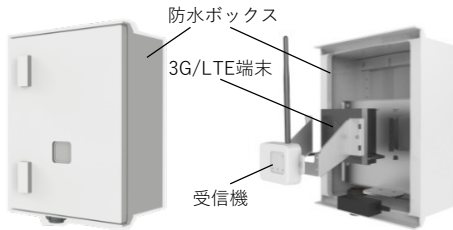
### 製品特長

- ◎ 牛舎環境に適した独自のLPWA (Low Power Wide Area) 無線技術  
通信機 (基地局) 1台で一般的な大きさの牛舎 (100m×30m、300頭程度を想定) の情報を収集。  
ソニーエンジニアリングが開発・市場導入したコンサートライブ用無線制御型LEDライトシステムFreFlow®(フリフラ)で積み重ねた920MHz帯における独自の無線技術とそのノウハウを活用し、信頼性の高い安定した無線通信を実現します。
- ◎ 起立困難検知に特化した検知方式  
JA全農(全国農業協同組合連合会)の協力のもと、農場での実証実験などを繰り返し検知の精度を検証。  
牛の起立困難検知に特化したウェアラブル端末を開発しました。
- ◎ 夜間でも事故を見逃さない通知の仕組み  
牛が一定時間の横臥状態に陥ると、お客様のスマートフォンにインストールしたアプリが警告音を発し、警告画面を表示※します。夜間でも外出先でも確認が可能です。  
※ 起立困難状態が解消すると解消状態も通知します。

## 製品情報 ※製品デザインは変更の可能性があります



- 牛端末セット (牛へ装着するセンサー端末)  
型名：USE-WS01/J  
メーカー希望小売価格：オープン価格  
※出荷6か月前の牛に装着



- 基地局セット (牛端末からの情報を収集、クラウドへ送信)  
型名：USE-BS01/J  
メーカー希望小売価格：オープン価格  
※牛舎1棟 (100m×30m、300頭程度を想定) に対し1基設置  
※より広範囲をカバーする場合、中継機を別途設置  
※月々の通信費用は不要



- スマートフォンアプリ (通知を受け取るアプリ)  
※無料(アプリ内課金なし)  
※Android、iOSに対応。

## 協業各社

JA全農 (全国農業協同組合連合会) JA全農グループの農場での実証実験に協力  
株式会社NTTドコモ：全国の農業営業網を活用した販売促進の協力

## 関連情報

開発：ソニーエンジニアリング株式会社 <http://www.sonyengineering.co.jp>  
販売店・購入方法：発売時期に合わせ、下記製品ホームページにてご案内します。  
製品ホームページ：<http://www.sonyengineering.co.jp/technique/products/ushirase>

第11回 全国和牛能力共進会 (2017年9月7日(木)～11日(月)開催) へ出展いたします。



### 全国和牛能力共進会

全国の優秀な和牛を一堂に集め、改良の成果やその優秀性を競う5年に一度の全国大会。全国の代表牛約500頭が出品されます。(大会HPより抜粋)

会場：夢メッセみやぎ／仙台市中央卸売市場食肉市場 宮城県仙台市宮城野区港3丁目1-7

イベントURL：<http://www.zenkyo-miyagi.com/>

出展エリア：企業団体PRエリア 全農ブース側ドコモブース内

報道対応担当：ソニーエンジニアリング株式会社 広報Gp 間宮

※当日はブースにて「うしらせ」のデモンストレーションを実施いたします。

※ うしらせは、ソニーエンジニアリング株式会社の商標です。

### 本リリースに関するお問い合わせ先

ソニーエンジニアリング株式会社 〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町3-3-1

広報担当 間宮 問合せフォームよりお問い合わせください

<http://www.sonyengineering.co.jp/contact/>